

第25回 愛川町総合体育大会の案内

2018年6月1日

首記大会を下記要領にて開催致します。

－ 記 －

1. 日時 : 2018年 7月1日(日) / 8日(日) / 【予備日】7月15日(日)
1RからFまで全て同日開催
(但し、男子ダブルスで1日6試合になるチームが 決勝迄残った場合は翌週に決勝戦を行います。)
2. 場所 : 7/1 : 第1号公園5面(4~8オムニ)
7/8 : 田代運動公園4面
7/15 : (予備日) 田代運動公園4面
3. 種目 : 男子ダブルス/女子ダブルス/ミックスダブルス(いずれか1種目)
※各種目とも前年の優勝ペアの申し込みはできません。
4. 試合方法 : 1セットマッチ(7ポイントタイブレイク) * SF, Fも同様
セルフジャッジ/試合前の練習はサービス4本のみ/第1ゲーム終了後の休憩はなし
5. レフリー : レフリー / 綱島洋子 ※常時在中ではありません。
アシスタントレフリー / 運営役員
6. 資格 : 愛川町在住 / 在勤 / 在学 / 愛川町テニス協会加盟員の方
※在住、在勤、在学の方は証明できるものが必要です
7. 参加費 : 2,000円/組
〈協会加盟団体〉ドロー会議にて徴収(ドロー会議欠席の団体は、当日大会本部にてお支払下さい)
〈一般〉銀行振込(申込時に振込先をお伝え致します)
8. 申込締切日 : 2018年6月11日(月)
9. 申込先 : 愛川テニスクラブ 大塚 繁 / *****
一般参加の方については愛川町テニス協会ホームページ内『問い合わせ』にメールにてお申込み下さい。又、ドロー表についても、ホームページにてご確認ください。
【URL】 <http://aikawa-ta.org/>
10. ドロー会議 : 6月14日(木)PM6:00~ 第1号公園会議室
11. 幹事団体 : 愛川テニスクラブ/旭クラブ
12. 注意事項 :
 - (1) エントリーは試合開始時刻の前迄に行ない、試合開始時刻にはコートに入れる状態にして下さい。
 - (2) 田代運動公園、第一号公園、のコートを使用しますので、各々の規則を 厳守して下さい。
 - (3) 試合当日雨天の場合、各団体代表者及び一般参加の方は、AM9:00迄に大会コートに集合し、試合の有無及び今後の日程の確認を行なって下さい。(幹事からの連絡は行いません) ※初日は第1号公園
 - (4) 試合中の怪我などの責任は当協会では一切負いませんのでご了承下さい。
 - (5) 大会本部にて、参加賞の受け渡しを行いますので、各団体代表者及び一般参加の方は、参加賞の引取りをお願いします。
 - (6) 本大会はJTAテニスルールブックに準ずる。 * 添付の「ルールブック2018変更点」を参照願います。

－ 以上 －

ルールブック 2018 変更点

セルフジャッジの方法 (ルールブックP.60～62)

- (2) ネットより自分側のコートについて判定とコールをする。ボールがラインにタッチした時、**ボールとラインの間に空間が見えなかった時**、あるいは**ボールを見失って判定できなかった時は「グッド」**である。
- (3) 判定とコールは、相手にはっきりと分かる声とハンドシグナルを使って、**ボールの着地後速やか**に行う。
- (14) 各判定とコールをする権利者について
- a 「フォールト」「アウト」「グッド」は**ネットから自分側のプレーヤー・チームのいずれか**
 - b 「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」は**両プレーヤー・チーム**
 - c 「フットフォールト」は**コート内にいるレフェリー(アシスタントレフェリー)、ロービングアンパイアのいずれか**が行える。
- (15) オーバールール
「イン」「アウト」のオーバールールは巡回している**レフェリー(アシスタントレフェリー)、ロービングアンパイアのいずれか**が行える。
- (16) 妨害によるレットのコール
- a **コート外からの妨害**による「レット」のコールは**両プレーヤー・チームができる**。
 - b **対戦相手からの無意識の妨害**(落し物 1 回目を含む)は**妨害を受けたプレーヤー・チームのみ「レット」をコールできる**。2 回目以降は故意に妨害したとして**失点**する。

- c 対戦相手から故意の妨害「ヒンダランス」は、妨害を受けたプレーヤー・チームからの申し出により**レフェリー(アシスタントレフェリー)、ロービングアンパイアが判断をする**。ただし妨害を認知しながら意識的にプレーを続行した場合は妨害と見なされない。

(17) 誤ったコールを直ちに訂正した場合

インだったボールを誤って「アウト」とコール(ミスジャッジ)したが直ちに訂正(コレクション)した場合は、**1 回目は故意ではない妨害としてポイントレット**にする。ただし、ミスジャッジの前に打たれたボールが明らかなウイニングショットまたはエースだった場合は、ミスジャッジをしたプレーヤー・チームの失点となる。そして、**2 回目以降は故意に妨害したとして失点**する。

愛川テニス協会